

令和5年度次世代育成・少子高齢化対策特別委員会県外視察の概要

1 参加委員

福山 博史（委員長）、沢本 勝彦（副委員長）、井村 保裕、眞貝 浩司、
長池 文武、竹内 義了、扶川 敦

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月28日（月）	福祉のまちづくり研究所（兵庫県神戸市）
	茜が丘複合施設Miraie（みらいえ）（兵庫県西脇市）
8月29日（火）	岡山県奈義町役場・なぎチャイルドホーム（岡山県奈義町）

3 調査目的及び視察概要

（1）福祉のまちづくり研究所

（調査目的）

同所は、介護ロボットを含む福祉用具全般の開発支援や普及支援に力を注いでおり、福祉用具展示ホールは約700点の用具を展示し、より良い介護方法を模索する家族及び施設職員の方々が実際に見て試せる場となっている。

また、介護ロボットを開発しようとする企業や導入しようとする施設のための相談窓口を開いているほか、新しい介護ロボット等を対象として使い勝手や使用上の安全性を作業療法士やエンジニアなどが評価する事業にも積極的に取り組んでいる。

（視察概要）

介護ロボット普及推進の取組についての説明を受けた後、施設を見学しました。



(2) 茜が丘複合施設Miraie（みらいえ）

(調査目的)

同施設は、「人つどい 人つながり 人はぐくむ 交流の場」として、平成27年に誕生した施設で、こどもプラザ・男女共同参画センター・図書館・コミュニティセンターと4つの機能を併せ持ち、子どもから大人まで誰もが楽しみながらゆっくりと過ごすことができることをコンセプトに整備されている。

(視察概要)

施設の概要及び特徴等についての説明を受けた後、施設を見学しました。



(3) 岡山県奈義町役場・なぎチャイルドホーム

(調査目的)

平成24年に「奈義町子育て応援宣言」を行い、少子化対策、人口維持として、若者定住施策・就労対策・子育て等支援施設「なぎチャイルドホーム」の運営等、独自の子育て支援策を進めてきた結果、令和元年には合計特殊出生率2.95を記録し、少子化対策の「奇跡のまち」として注目を集めている。

(視察概要)

少子化対策の取組について説明を受けた後、なぎチャイルドホームを見学しました。

